

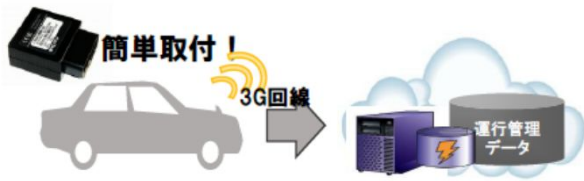
車両運行管理システム ACO



目次

・ACOとは	・・・1
・導入のメリット	・・・2
・ACO機能	・・・3
・ACO機能	・・・4
・他製品との違い、金額	・・・5
・ユーザーの声	・・・6

ACOとは



通信機能やGPS機能を備えた車載器を搭載することで、
車両運行状況をクラウド上で一元管理します。
WEBブラウザでログインするので専用システムが不要です。

- ・急ブレーキ、急加速
 - ・走行ルート
 - ・走行距離
 - ・アイドリング時間/回数
 - ・駐車時間/回数
 - ・燃料消費量*1
 - ・エンジンのオンオフの位置情報と時間
- *1 取得可否は車両によって異なります。

危険運転の警告

管理者



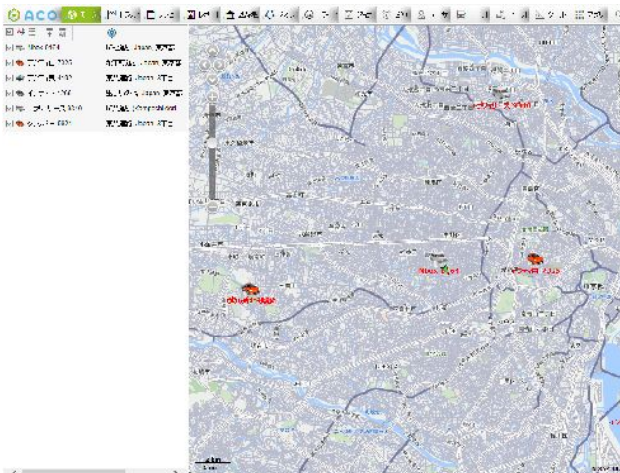
件名：速度違反(N-BOX0164)

Nbox-0164 が速度制限に違反しました。2016-01-05 16:23:10 に '第三京浜道路(Daisan Keihin), Japan, 0.75 km 離れた場所: 久末' 付近を速度 103 km/hで移動しました。

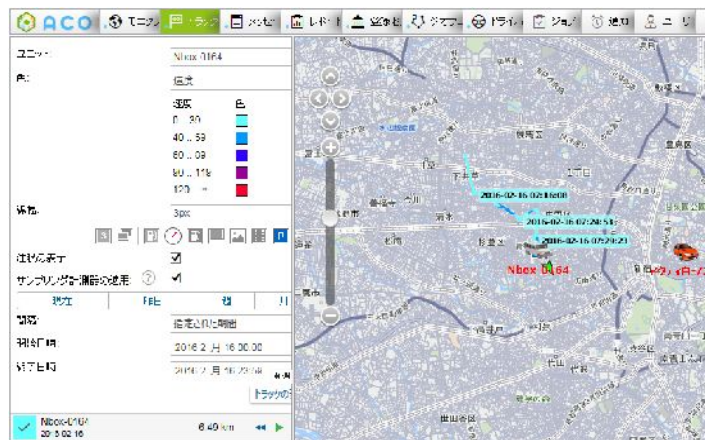
走行データをレポート化

No	グループ化	出発日時	終了	違反	値	Penalty	総数		
1	山田 太郎	2015-10-14 07:52:07	2015-10-14 20:07:43	-----	-----	5	5		
1.1	山田 太郎	2015-10-14 11:30:40	2015-10-14 11:30:55	急ターンの	7.00	7	7		
1.2	山田 太郎	2015-10-14 11:49:39	2015-10-14 11:50:03	急ターンの	7.00	7	7		
1.3	山田 太郎	2015-10-14 13:35:08	2015-10-14 13:35:37	急ターンの	7.00	7	7		
No	グループ化	出発日時	終了	期間	走行距離	初期走行距離	最終走行距離	最高速度	Eco driving
1	山田 太郎	07:52:07	20:07:43	2:24:47	78 km	0 km	97 km	81 km/h	5
1.1	2015-10-14	07:52:07	20:07:43	2:24:47	79 km	0 km	97 km	81 km/h	5
2	山田花子	06:35:08	23:31:15	1:37:22	43 km	1 km	54 km	74 km/h	4
2.1	2015-10-14	06:35:08	23:31:15	1:37:22	43 km	1 km	54 km	74 km/h	4

車両位置の把握



走行ルートの把握



①安全対策②業務効率化③経費削減④不正利用防止 の実現

■ 導入のメリット

ACOは下記課題解決と目標達成にご活用いただけます。

① 安全対策	② 業務効率化
<ul style="list-style-type: none">・事故削減・社員の運転意識改善・危険運転の管理・ヒヤリハット地点の管理	<ul style="list-style-type: none">・車両状況のリアルタイム監視・事故削減による営業活動の維持・営業効率の改善・車両位置把握で顧客対応の迅速化
③ 車両経費削減	④ コンプライアンス強化
<ul style="list-style-type: none">・ガソリン代の軽減・車両修理代金の削減・保険料の見直しによる削減・余剰車削減	<ul style="list-style-type: none">・業務外利用の防止・道路交通法違反の遵守・企業イメージの改善

危険運転の警告



件名：速度違反(N-BOX0164)

Nbox-0164 が速度制限に違反しました。2016-01-05 16:23:10 に '第三京浜道路(Daisan Keihin), Japan, 0.75 km 離れた場所: 久末' 付近を速度 103 km/hで移動しました。

警告音で危険運転の抑止

- 急ブレーキ、急ハンドル、急加速など危険運転をすると警告音が鳴ります。
- 危険運転があった際は、設定先のアドレスへメールされるので、その場で指導や状況確認をすることが可能です。



警告音が鳴らないように丁寧に運転するようになった。



運転が丁寧になったので、車両事故が少なくなった。

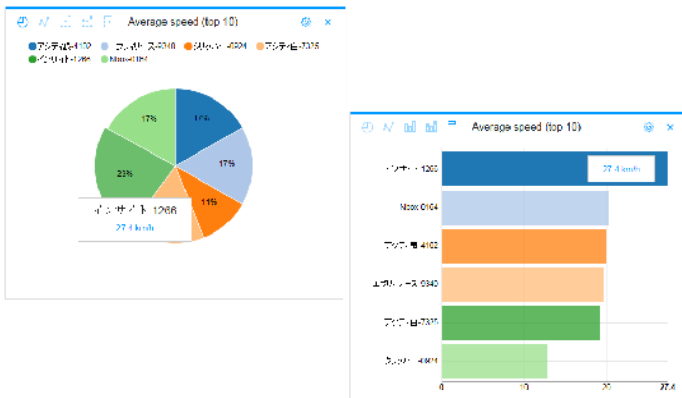
走行データレポート化

No	グループ化	ドライバー	出発日時	終了	期間	走行距離	初期走行距離	最終走行距離	最高速度	Eco driving
1	山田 太郎	2015-10-14 07:52:07	2015-10-14 20:07:43	2:24:47	79 km	0 km	97 km	81 km/h	5	
1.1	山田 太郎	2015-10-14 11:30:40	2015-10-14 11:30:55	0:00:15	79 km	0 km	97 km	81 km/h	5	
1.2	山田 太郎	2015-10-14 11:49:39	2015-10-14 11:50:03	0:00:24	43 km	1 km	54 km	74 km/h	4	
1.3	山田 太郎	2015-10-14 13:35:08	2015-10-14 13:35:37	0:00:29	43 km	1 km	54 km	74 km/h	4	

データベース化

- 出発・終了時間、走行距離、走行エリア、違反内容など各種走行データをレポート化します。

グラフ化

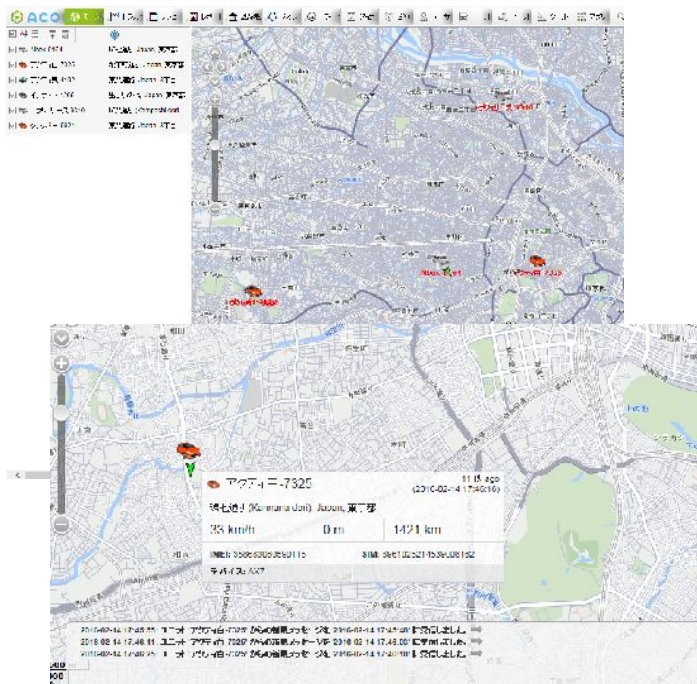


- 各種走行データを円グラフ、棒グラフで表現します。



運転状況を視覚的に分かりやすく把握できる。

車両位置の把握



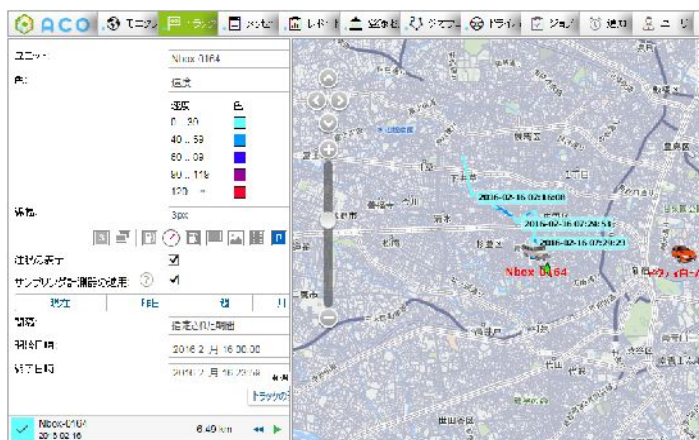
現在地把握

- 走行箇所をリアルタイムで把握できます。
- アイコンにマウスを合わせると走行速度、距離などが分かります。
- 危険運転（急加速・減速、急ターン、速度超過など）が起きた箇所をGoogle Maps™ で視覚的に確認できます。



車両の現在地が瞬時に分かるので効率的な次の指示がその場で出せる。

走行ルート把握



走行ルート把握

- 走行ルートを時間を遡って表示します。
- ルートごとの走行速度も表示されます。



効率的な走行ルートの指導ができる。

他製品との違い

リアルタイムで運行状況把握

一般的にデジタル式運行記録系ではメモ리카ード等に一度情報を落とす必要があるため、リアルタイムで運行状況を把握することができないといったデメリットがあります。

本製品は通信機能やGPS機能を備えた車載器を搭載しており、運行状況をWEBブラウザ上でリアルタイムで把握することができます。

システム購入不要

ネット回線があればスマホやタブレットから管理用サイトにログインできるので、外出先からでも運行状況を確認することができます。

低コスト

初期費用、維持費ともにリーズナブルな金額で抑えております。また、ランニングコストお安くしており毎月1,280円から利用することができます。

金額

	項目	単価	価格
1	車載器費用（買取）	¥ 30,000	使用台数
2	Saasサービス利用料（月）	¥ 1,780	使用台数

- 本サービスを利用するには別途simカードが必要となります。こちらの費用にはsim費用が含まれておりません。
- 初期費用に関しましては設定状況、依頼状況をヒアリングの上、別途お見積りとなります。

ユーザーの声



最初は監視されているような気分だったが、徐々に慣れて抵抗がなくなった。



運転中ビーブ音が鳴らないように意識するので、運転がより丁寧になった。また、思いのほか自分が危険な運転をしていることがわかってよかった。



走行ルートなどを自分で分析することにより、効率的なルートを模索するようになり、結果として業務効率化につながった。



車両の現在地をリアルタイムで把握できるので、効率的な次の指示をドライバーに出せるようになった。



事故が減り、車両保険の支払いが減った。



運行状況を毎日解析できるので、その結果をもとに無駄のない運行計画を立てることができた。



ドライバーの勤怠状況の把握にもとても役立った。

総販売元

株式会社ビズベース
<http://www.bizbase.co.jp> (WEB)

販売代理店

大同情報技術株式会社
東京都杉並区和田3-54-5
03-3316-8321 (TEL)
03-3316-5252 (FAX)
daido@daido-it.co.jp (MAIL)
<http://www.daido-it.co.jp> (WEB)